

impress manage

ファシリテーション研修

～ビジネスの場において、よりよい印象を形成するために～



ファシリテーション研修概要

対象	全スタッフ				
目的	<ul style="list-style-type: none"> ■ ファシリテーターの基本機能と役割を理解する ■ ファシリテーションの基礎スキルを理解する ■ ファシリテーターに求められるコミュニケーションスキルを理解する 				
特徴	<p>座学の一方的な内容ではなく、ワーク等を盛り込んだ現場での事例に沿った内容での提供を行い、仕事への意欲向上を目指します。基本を丁寧に押さえた講義とわかりやすい言葉を使用した演習やテキストに加えて、現場イメージをすぐに持てる研修運営を行うことで、受講者が受け入れやすく、明日からすぐに使える内容をしっかりとご提供します。</p>				
学ぶ要素	<table border="0"> <tr> <td data-bbox="262 839 987 1019"> <ul style="list-style-type: none"> ■ ファシリテーションの基礎知識 ■ ファシリテーターの役割 ■ コミュニケーションスキル </td> <td data-bbox="987 839 1760 1019"> <ul style="list-style-type: none"> ■ ファシリテーターの重要性 ■ 円滑な進行手法 ■ 他者との効果的な関わり方 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="262 1029 987 1118">貯めの知識（インプット）・技術（ロープレ）</td> <td data-bbox="987 1029 1760 1118">+ 参加することによる気づき</td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> ■ ファシリテーションの基礎知識 ■ ファシリテーターの役割 ■ コミュニケーションスキル 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ファシリテーターの重要性 ■ 円滑な進行手法 ■ 他者との効果的な関わり方 	貯めの知識（インプット）・技術（ロープレ）	+ 参加することによる気づき
<ul style="list-style-type: none"> ■ ファシリテーションの基礎知識 ■ ファシリテーターの役割 ■ コミュニケーションスキル 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ファシリテーターの重要性 ■ 円滑な進行手法 ■ 他者との効果的な関わり方 				
貯めの知識（インプット）・技術（ロープレ）	+ 参加することによる気づき				
実施日程	標準 1 日間（7 時間・休憩含）				

ファシリテーション研修カリキュラム

ファシリテーションとは、会議術だけではなく、人と人との関係や集団による思考を活性化し、新しいアイデアを促す手法です。ファシリテーション研修では、建設的な議論を促し、組織を活性化し、実行力を高めるスキルの習得を目指します。

時間	テーマ	内容	手法	詳細・ねらい
午前	導入	◇あいさつ ◇アイスブレイク	講義 ペアワーク	研修ゴールの理解とマインドセット
	ファシリテーションの基本	◇基本機能と役割について ◇第三者の効用 ◇集団思考とは ◇ファシリテーターに求められる能力	講義 個人ワーク ペアワーク	基本を体系的に学ぶとともに、効果的な手法を理解する正しい方法を知り、矯正する
	場を作るスキル	◇計画と準備 ◇役割分担 ◇プロセス管理	講義 個人ワーク グループワーク	基本を体系的に学ぶとともに、効果的な手法を理解する正しい方法を知り、矯正する
昼食休憩				
午後	コミュニケーションスキル	◇基本姿勢 ◇話し方 ◇きき方	講義 個人ワーク グループワーク	基本を体系的に学ぶとともに、効果的な手法を理解する正しい方法を知り、矯正する
	議論活性化スキル	◇発言促進 ◇進行ルール作成 ◇整理スキル	講義 個人ワーク グループワーク	基本を体系的に学ぶとともに、効果的な手法を理解する正しい方法を知り、矯正する
	問題解決・合意形成スキル	◇結論をまとめる ◇各種対処法 演説・攻撃・沈黙・意見の衝突	講義 個人ワーク グループワーク	基本を体系的に学ぶとともに、効果的な手法を理解する正しい方法を知り、矯正する
	ワーク	◇ワーク：ファシリテーションの実践 ◇フィードバック ①ポジティブF/B②アドバイスF/Bをそれぞれ相互に交換する	講義 個人ワーク グループワーク	基本理論を前提に、ワークを通じ、知識を行動化します ワークを通して現場で役立つスキルを身につける 基本を講師が指導し理解を深める
	振り返り	◇今後のアクションプランの設定	講義 個人ワーク グループワーク	ワークシートを活用して、行動計画を具体化し業務へ接続する
	まとめ	◇まとめと質疑応答	講義	本日のポイントを整理し、今後へ接続する

※ご要望等に応じて内容の変更が可能です。お気づきの点は遠慮なくご相談ください。